

# 日本二普協ニュース



一般社団法人  
日本二輪車普及安全協会

No.114

平成27年1月号

発行所 一般社団法人  
日本二輪車普及安全協会  
編集・発行人 佐藤 忍

〒170-0005  
東京都豊島区南大塚 2-25-15 South 新大塚ビル 7F  
TEL : 03-6902-8190 FAX : 03-6902-8195

ホームページ: <http://www.jmpsa.or.jp>

## 二輪と社会の調和を求めて 平成26年度の活動を振り返る



サマーツーリング in ルズツ



グッドライダー in 愛媛交通安全パレード



富山グッドライダーミーティング



香川グッドライダーミーティング



モトパラダイス関東 in 松代



愛媛グッドライダーミーティング



TOHOKU夢ツーリング in 安比



スマイルツーリング in 立山



大分グッドライダーミーティング



青森グッドライダーミーティング



山梨グッドライダーミーティング



宮崎グッドライダーミーティング

### ◆目次◆

■年頭の辞: 福井威夫・日本二普協会長……………2  
倉田 潤・警察庁交通局長……………3

■活動報告<安全本部>

1. グッドライダーミーティングの開催……………4
2. グッドライダー・防犯登録推進キャンペーン……………9
3. G防登録・盗難紹介システムの推進状況……………11

■活動報告<流通環境本部>

「第2回BIKE LOVE FORUM (BLF)」開催のご報告……………14

二輪車の利用環境の改善……………15

二輪車の流通環境の整備推進……………17

二輪車の楽しさを訴求する各種イベントの開催等……………20

2015年 MFJ主要スポーツカレンダー……………21

■都府県地区支所長会長・事務局長会議を開催……………22

■平成26年度日本二普協会会長表彰……………24

■警察庁交通局長からの感謝状……………29

■統計: 盗難認知・被害回復/交通事故……………31

## 年頭の辞

# より安全で快適なバイクライフを 過ごせる社会を目指し活動を推進

会長 福井 威夫



明けましておめでとうございます。皆様よき年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素から当協会の諸活動に多大のご理解とご支援、ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

当協会は一昨年10月1日に組織統合し、早や1年3カ月余が過ぎました。この間、皆様のご支援、ご協力を賜り、組織運営、事業活動は統合前と同様に順調に進めてまいっております。

さて、新年に当り、本年、当協会が取り組みます事業に関し、4点ばかり簡単に申し述べたいと思います。

1点目は安全運転の普及についてです。

昨年11月末現在の全国の二輪車交通事故による死者数は645人で、前年同期比マイナス49人、7.0%減少と、減少傾向が続いております。本年は第9次交通安全基本計画の最終年でありますので、その目標達成に向け、グッドライダーミーティングをはじめ高齢者、女性及び高校生等に対する安全運転普及活動を引続き積極的に推進し、二輪車の交通事故防止に努めてまいります。

2点目は、防犯活動についてです。

二輪車の防犯活動であるグッドライダー防犯登録につきましては、昨年の国内4メーカーの新車販売台数に対する登録率は、44.9%で前年同期比1.9ポイント減少となっております。これにより二輪車全保有台数に対する登録率は、22.0%と低下傾向にあります。

そこで、当協会としては、G防登録制度の周知と信頼を高めるための各種施策を積極的に推進し、この低下傾向に歯止めをかけ、登録率の向上を図り、二輪車ユーザーの安全で安心な二輪車利用をサポートしてまいります。

3点目は、二輪車の利用環境及び流通環境の整備についてです。

二輪車の利用環境の改善に向けて、関係団体と連携し二輪車の駐車場整備やユーザーに対する駐車場利用啓発等を行ってまいります。また、二輪車マナーアップ施策としてライダーの安全やマナーに対する意識の向上を図り、広く一般における二輪車のイメージアップのため、グッドマナー ジャパンライダーズ宣言を積極的に推進してまいります。

流通環境の整備については、関係団体と連携して自動車公正取引協議会への入会促進や二輪車品質評価者講習会の開催などを行い「二輪車公正競争規約」の一層の普及を図ってまいります。

4点目は、二輪車の楽しさを訴求するイベントの開催とモーターサイクルスポーツの普及促進についてです。

二輪車の楽しさを広く訴求するため、バイク月間中のイベントをはじめとする各種イベントを積極的に開催または後援してまいります。

また、一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会、地区モーターサイクルスポーツ協会と連携し、モーターサイクルスポーツの普及促進を図ってまいります。

以上、当協会が取り組みます主な事業とその方針をご紹介いたしました。私共は今後とも二輪車ユーザーの輪が広がり、より安全で快適なバイクライフを過ごせる社会を目指し、積極的に各種活動に取り組んでまいりますので、皆様の尚一層のご理解とご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

おわりに皆様の益々のご健勝とご活躍を心よりお祈りいたしまして新年のご挨拶といたします。

## 年頭の辞

# 関係機関・団体との緊密な連携による 官民一体となった取組が不可欠

警察庁交通局長 倉田 潤



新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、平素から交通警察行政の各般にわたり、深い御理解と暖かい御支援をいただいておりますことに  
対し、厚く御礼申し上げます。

さて、平成26年中の交通事故情勢につきましては、官民一体となって交通事故防止対策に取り組んだ結果、死  
者数が4,113人と14年連続の減少となり、交通事故発生件数及び負傷者数も10年連続で減少しております。

これも皆様方を始めとする、関係各位の御尽力のたまものであると改めて感謝する次第であります。

しかしながら、昨年も交通事故死者に占める高齢者の割合が半数を超え、事故件数の減少に比べ死者数が減り  
にくくなっている状況に変わりはなく、また、飲酒運転や危険ドラッグ使用者による悲惨な交通事故が依然とし  
て発生し、多くの尊い命が犠牲になるなど、決して予断を許さない情勢にあります。

こうした情勢を踏まえ、警察といたしましては、高齢者の事故防止対策を始め、一層の交通死亡事故対策を推  
進し、更なる交通事故犠牲者の減少を目指してまいります。

もとより、交通死亡事故抑止は、関係機関・団体との緊密な連携による官民一体となった取組が不可欠である  
ことは申すまでもありません。

貴協会におかれましては、「グッドライダーミーティング」、「二輪車安全運転講習」を始め、二輪車の安全運転  
普及活動に積極的に取り組んでいただいておりますが、今後とも、こうした活動を推進していただきますようお  
願い申し上げます。

結びに、貴協会のますますの御発展と皆様の御健勝、御多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていた  
だきます。



# 活動報告 <安全本部>

## 1. グッドライダーミーティングの開催

### 初めて全47都道府県での開催を達成!!

二普協活動の大きな柱である安全運転普及活動の中でも重点施策となっているグッドライダーミーティング（以下「Gミーティング」という。）は、本年度は全国で115回計画し、積極的に実施を図ってまいりました。あと2開催を残しておりますが、昨年12月末までの開催状況は、47都道府県で105回、受講者数3,915名で、前年実績を215名上回っております。（春先の冷温や大雨等が影響し中止は8回）。本年度は初めて全都道府県での開催が叶い、千葉県からスタートしたレディースミーティングも、東京都、大阪府へ波及、本年度は富山県でも開催し、女性層へのアピールに効果を上げることができました。さらに、高齢者を対象としたGミーティングを鹿児島県で開催しました。また、警察（白バイ）関係者、県交通安全協会（二推）の連携・協力を例年にも増して進めていただきました。

定例となりました受講者からの全国統一アンケートは、104会場、3,393名からいただき、Gミーティング

全般にわたってその評価を分析しました。その結果を基に平成27年度に向け、更なる改善・工夫に繋げてまいります。

平成18年以降の実施累計は全国で延べ719回開催受講者数は28,845名に及んでおり、高い支持をいただくとともにGミーティングの狙いである、初心者の動員も着実に伸ばしております。

#### <Gミーティングの狙い>

Gミーティングは、グッドライダー宣言者のための誰でも気軽に参加できる体験型の実技訓練です。上達する楽しさを通じ個人の規範意識に訴えかけ、安全行動を自ら導きだせる安全運転講習を目指しています。

この体験型講習会では運転技術の向上とともに、自己の技量を自覚・把握させ、混合交通の中においても危険要素への感受性を高めることで、交通ルールとマナーを重んじるグッドライダーを育成し、二輪車事故の防止に寄与するものであります。

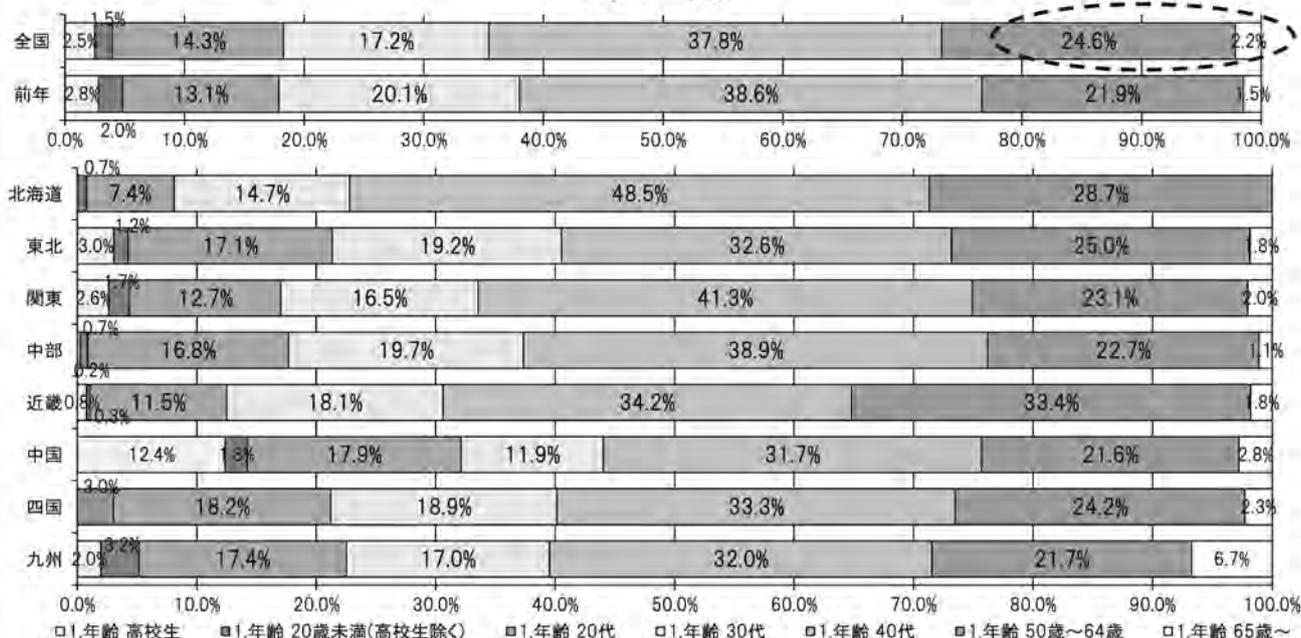
平成26年度Gミーティング県別開催計画・実績

平成26年12月17日

二普協	開催計画	動員目標	開催中止	動員実績	内女性	初参加	指導員数	警察	内白バイ	二普協協数	安協	二普協	開催計画	動員目標	開催中止	動員実績	内女性	初参加	指導員数	警察	内白バイ	二普協協数	安協			
北海道	6	300	5	245	44	46	51			7	10	滋賀	2	70	2	57	16	19	15	8	4	4	3			
青森	1	35	1	41	3	18	16	4	3	4	2	京都	2	60	2	74	13	40	14	9	7	6	5			
岩手	3	90	3	119	32	29	39			3	3	大阪	8	320	7	324	103	84	61	21	11	15	16			
宮城	4	160	4	129	35	41	40	9	9	4	9	兵庫	2	80	2	68	11	21	13	8	6	6	5			
秋田	1	25	1	13	2	10	4	6	6	2	2	奈良	2	80	2	69	10	29	17	6	4	6	5			
山形	1	30	1	27	5	9	7	4	2	4	2	和歌山	2	40	2	44	13	17	15	2	0	6	6			
福島	1	30	1	20	2	6	8	2	2	4	1	鳥取	1	30	1	23	4	14	9	4	3	4	5			
東京	5	230	4	174	37	77	56	17	12	11	11	鳥根	1	50	1	25	7	19	3			1	1			
茨城	2	90	2	88	9	31	22	11	5	4	2	岡山	1	40	1	51	11	22	20			1	4			
栃木	2	100	2	110	17	53	29	8	4	4	4	広島	3	120	3	105	13	60	30	9	6	9	9			
群馬	2	120	2	119	16	49	35	23	20	4	20	山口	1	30	1	39	14	22	9	3	4	4	3			
埼玉	4	240	4	269	38	78	70	40	14	9	5	徳島	1	30	1	26	2	11	8	5	4	8				
千葉	6	330	5	297	61	81	129	30	18	12	20	香川	1	30	1	31	5	12	9	3	3	3	3			
神奈川	5	180	5	237	38	60	81	8	5	6	5	愛媛	3	80	1	38	7	19	7	7	7	4	4	1		
新潟	2	120	2	120	12	27	21	3	3	4	4	高知	4	90	1	43	9	41	8	8	4	3	1			
山梨	4	110	4	89	16	24	30	8	8	9	2	福岡	1	20	1	32	14	17	6	2	2	2				
長野	3	90	3	88	13	35	30	12	7	6	2	佐賀	1	20	1	6	1	1	3	2	2	1				
静岡	2	100	2	94	10	49	18	11	9	6	6	長崎	2	50	2	26	7	7	5	9	9	8	5			
富山	6	220	6	163	18	32	51	6	4	6	4	熊本	2	40	1	19	1	14	4	2	1	2	1			
石川	1	20	1	20	7	9	7			1	2	大分	6	120	6	117	22	46	34	1	1	8	2			
福井	1	35	1	28	5	10	12	1		3	2	宮崎	1	20	1	14	3	8	6	8	3	2	1			
岐阜	1	50	1	47	6	26	9			3	1	鹿児島	1	20	1	13	12	13	5	4	1	3	4			
愛知	2	60	2	65	11	30	15	5	5	4	4	沖縄	1	20	1	28	4	28	6							
三重	1	40	1	41	7	18	9	8	7	3	1	合計	115	4,265	105	3,915	746	1,411	1,096	337	218	231	180			
レディース：千葉、東京、大阪、富山 各1回													計画進捗率		91%	92%										
													前年進捗率		106%	106%										

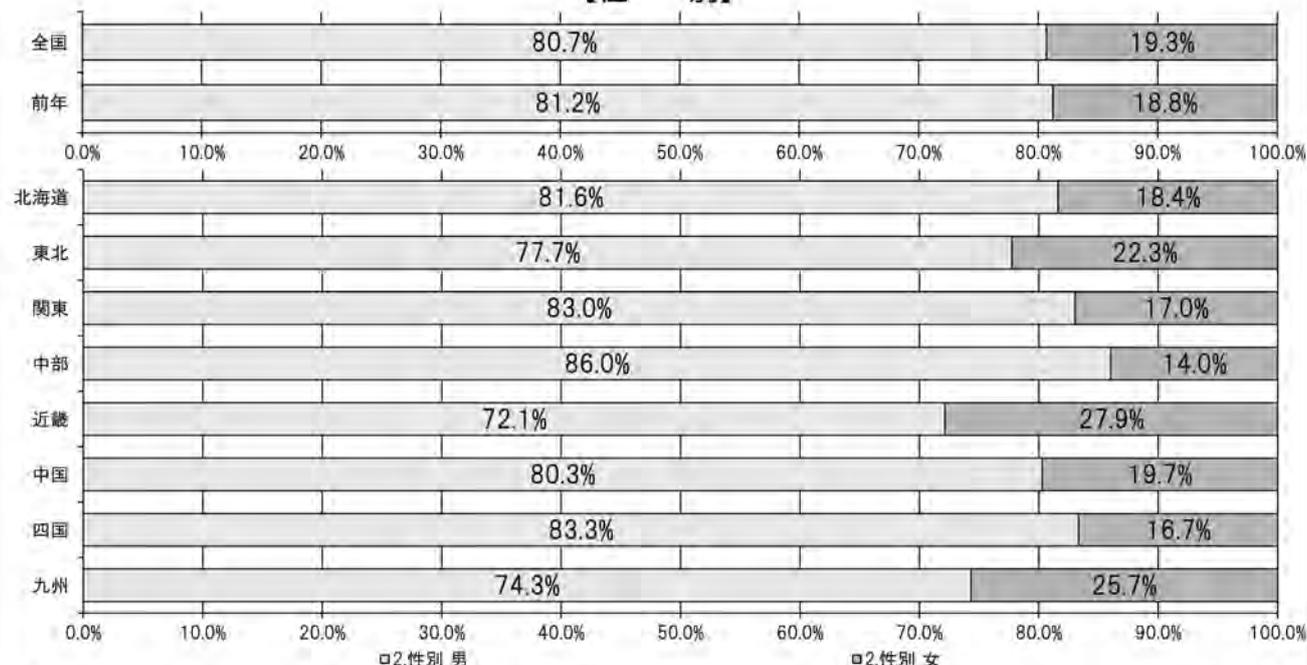
Gミーティングアンケート調査・分析(104会場、回収率99%、調査数：3,393)

【年 齢】



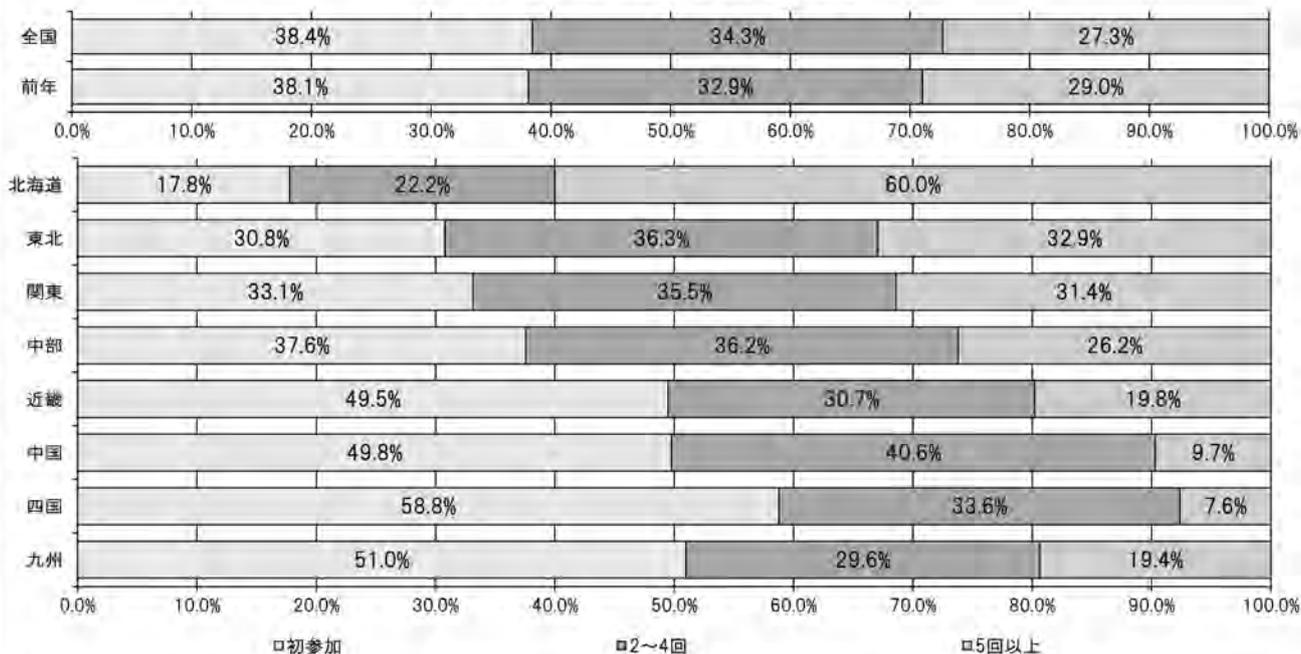
- ◆ 全国平均では、例年通り二輪需要の成熟期に育った年齢層(40代前後)が多い。
- ◆ 近年、40代、50代~の事故は増加傾向にあり、所謂リピーターは、指導対象年齢層といえる。
- ◆ 事故の多い若者層(20代以下)、高齢者層(65歳以上)の参加は少ないが、高年齢層は上がっている。
- ◆ 九州(鹿児島)で高齢者講習を実施。
- ◆ 高校生層の多い、中国(島根)は、毎年、高校生対象の講習会を実施。(島根高専)

【性 別】



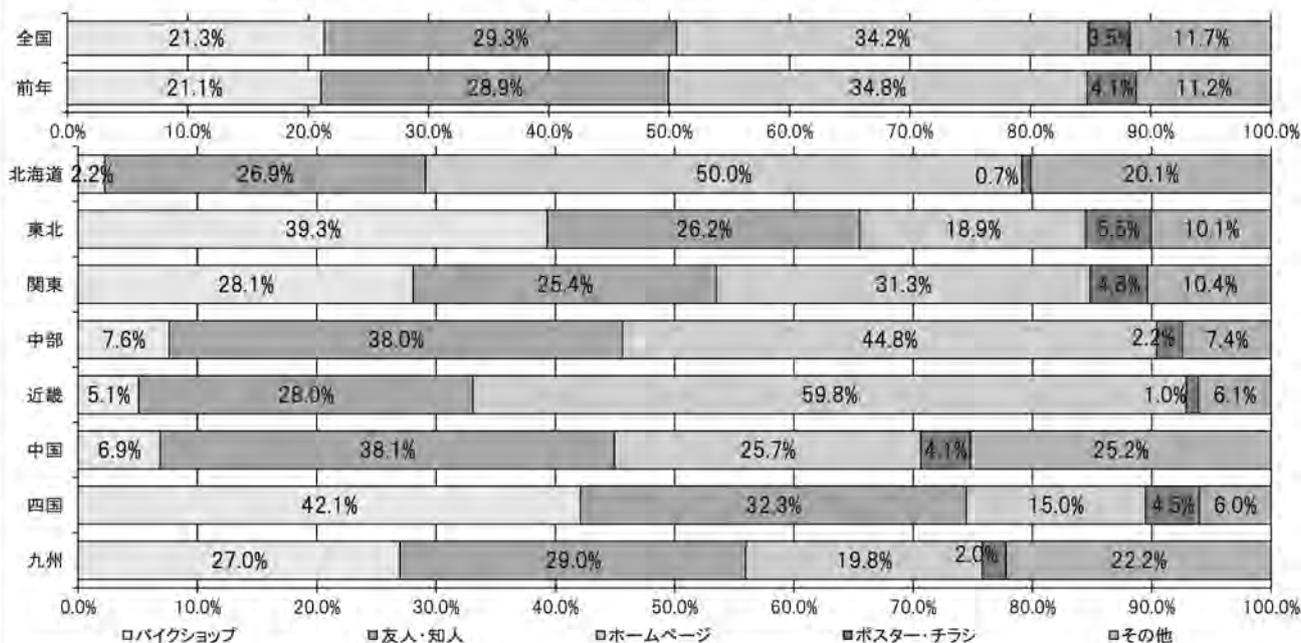
- ◆ 全国平均では、男性80.7%、女性19.3%と、女性エントリーを徐々に増やしている。
- ◆ 女性が参加しやすいレディス開催(千葉)に新たに東京、大阪、富山が実施。
- ◆ 近畿、九州、東北の順に、参加比率が上がっている。
- ◆ 女性指導員の育成、女性白バイ隊員への協力要請等の対応に今後も注力が必要。

### 【今回は何回目の参加ですか】



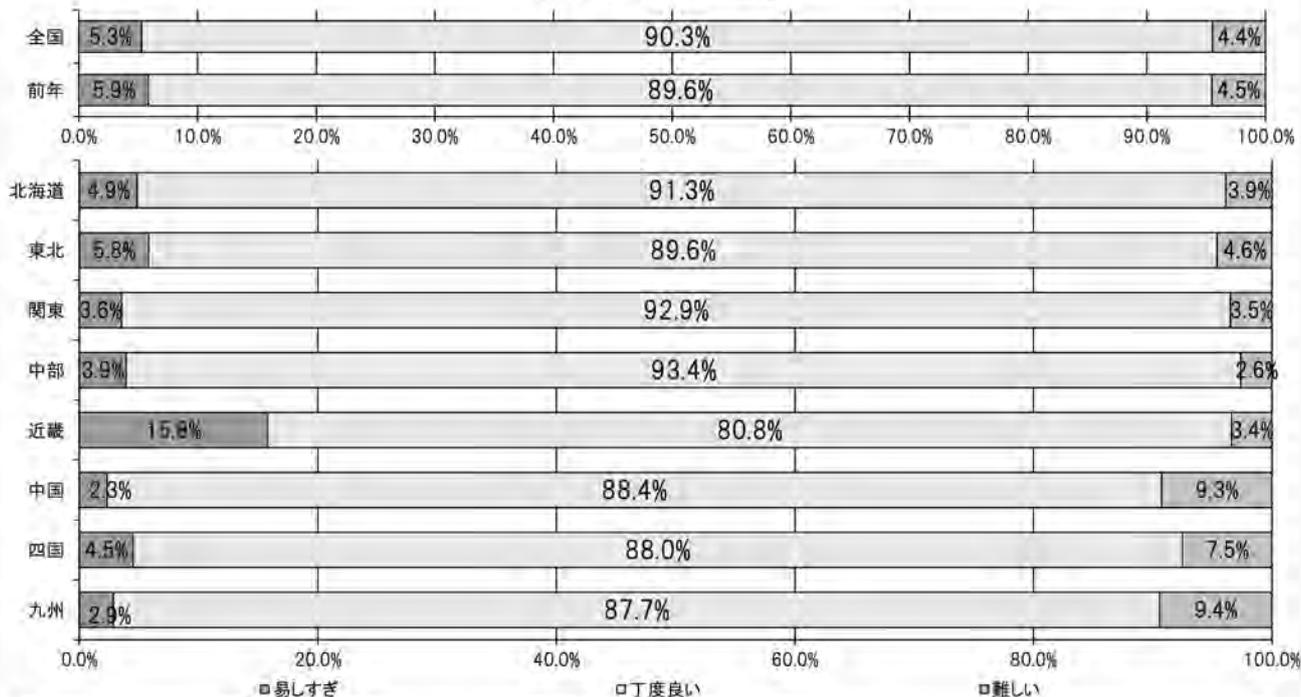
- ◆ 全国平均では、初回参加が4割弱と最多であり、目指す方向性にほぼミートしている。
- ◆ 次に2~4回が多く、4回以下で7割を超えていることから対象層への誘引を維持。
- ◆ 西日本エリアは初回参加の誘引率が高い。
- ◆ 北海道(札幌)は、例年の傾向としてリピーターが過半数を占めている。

### 【グッドライダーミーティングは何により知りましたか】



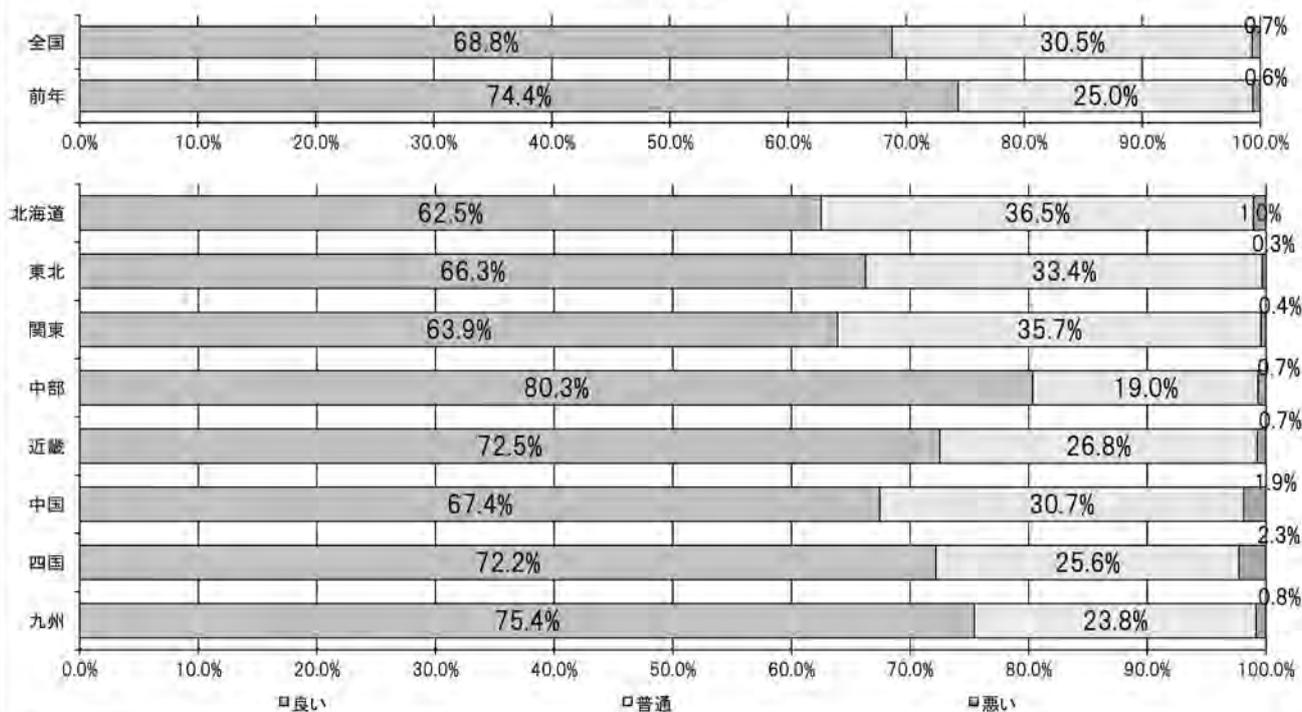
- ◆ 全国平均では、相変わらずHP誘引が最多であり、次いで友人・知人、ショップは3番目と低い。  
⇒今一度、G防犯登録加入者特典のアピールで販売店経由を積極的に働きかけましょう。
- ◆ 東北は、販売店窓口を主体的に推進しユーザーとの結び付を強化。
- ◆ 販売店経由の低い、中部、中国、近畿は誘引強化するも、2極化傾向に変化はない。

### 【講習内容の印象】



- ◆ 丁度良いが大多数であり、受講者の期待に応えた講習内容であると言える。
- ◆ 各県GM反省会等で、カリキュラム内容や指導員レベルアップ等の参考として下さい。
- ◆ 丁度良いは、前々々年84, 5%⇒前々年87, 5%⇒前年89, 6%⇒本年90, 3%と着実に高まっている。

### 【教え方】



- ◆ 概ね「良い」であるが、「普通」回答を反省材料として捉え、印象アップの改善工夫を！
- ◆ 各県GM反省会等で、カリキュラム内容や指導員レベルアップ等の参考として下さい。
- ◆ 「良い」の前々々年は69, 4%⇒前々年73, 5%⇒前年74, 4%⇒本年68, 8%と評価は下がっている。

## 【Gミーティング今後の課題】

- 47 都道府県継続開催&拡大（中止時の振替日を設定）
- ◆交通事故死傷者の割合が高い、初心運転者、年齢層（若者・高齢者、リターンライダー等）への参加促進。（販売店からの動員強化）
- ◆高齢者、レディス、高校生等の積極的な層別開催。
- ◆Gミーティング指導員マニュアルに基づいた指導方法、運営方法の標準化。そのための各県指導員のレベルアップ研修会の実施。
- ◆受講者アンケート調査・分析を継続し、内容改善による一層の充実を図る。
- ◆受益者負担の原則に即した講習料金の是正。

～二輪車交通事故抑止に貢献～

安全に走ると、バイクはもっと楽しい!

体験型  
実技講習会に  
参加しよう!

# グッドライダー ミーティング2015

免許を持っているけれど運転に不安がある方、  
ぜひグッドライダーミーティングにご参加ください!

**グッドライダー宣言をして  
グッドライダー・防犯登録に加入しよう**

**盗難防止  
早期発見**

「グッドライダー・防犯登録」に加入し、ステッカーを貼ることで盗難抑止の効果が高まります。  
盗難に遭った場合は、警察及び二輪協会の「二輪車盗難照会システム」との連携による迅速な照会で早期発見が可能となります。

グッドライダー  
JAPAN RIDERS

## 2. グッドライダー・防犯登録推進キャンペーン

### 近くグッドライダー・防犯登録推進キャンペーンを実施します。

二輪車ユーザの皆様には、グッドライダー・防犯登録をご利用いただき、二輪車の盗難防止と万が一盗難に遭った場合には早期に被害回復が図られ、安全で安心できる二輪車ライフを楽しんでいただけるよう、「グッドライダー・防犯登録推進キャンペーン」を実施いたします。

二輪車販売店の皆様には、期間中販売する全車にグッドライダー・防犯登録を勧めていただき、このキャンペーンが所期の目的を達成できますよう、ご尽力をお願いいたします。

- ◇ キャンペーンの間  
平成 27 年 3 月 1 日～6 月 30 日迄の 4 か月間
- ◇ 主催  
一般社団法人日本二輪車普及安全協会
- ◇ 後援  
全国ホンダ二輪会・全国ヤマハ会・全国スズキ二輪会・全国カワサキ会
- ◇ 参加対象店  
グッドライダー・防犯登録取扱い販売店全店
- ◇ 実施要領



キャンペーンの実施につきましては、グッドライダー・防犯登録取扱い全販売店に別途ご案内を差し上げております。

なお、キャンペーン実施期間中にご登録されたお客様 1,000 名様に抽選で記念品（クオカード 1,000 円券）を贈呈いたします。また、期間中、登録実績が優良であった販売店様にはその登録実績に応じまして記念品（クオカード 1,000 円券を 1 枚以上）を贈呈しますとともに優秀だった販売店様 100 店を表彰いたします。



### グッドライダー・防犯登録は ライダーの皆様の“安全”と“安心”を 守るシステムです

#### ※ “安心”のために

グッドライダー・防犯登録に加入すると、バイクに関するデータが警察の照会センターに登録されます。バイクには登録番号が記載されたステッカーが貼られ、ユーザーにはユーザーカードが発行されます。

不審な車両が発見された場合には、警察官は照会センターに照会する等して、いつでも瞬時に所有者確認が行えるため、盗難車両の早期発見が可能となります。

万が一、ステッカーが剥がされた場合には、車両ナンバー、フレーム番号から照会することになります。



二輪車ライダーの皆様へ

守ります！あなたのバイクを！

# グッドライダー・防犯登録

## 登録推進キャンペーン

キャンペーン中に登録すると抽選で  
1,000名様にQuOカードを贈呈!!

内容

キャンペーン期間中に「グッドライダー・防犯登録」にご登録いただいた方には、抽選で1,000名様にQuOカード1,000円券を贈呈します！  
※当選者の発表は別途に代えさせていただきます。

期間

2015年3月1日(日)～2015年6月30日(火)



「グッドライダー・防犯登録」とは、自転車の防犯登録と同様、バイクの登録情報を全国の警察が警察活動の照会データとして活用し、バイクの盗難防止および被害の早期回復を図るための制度です。

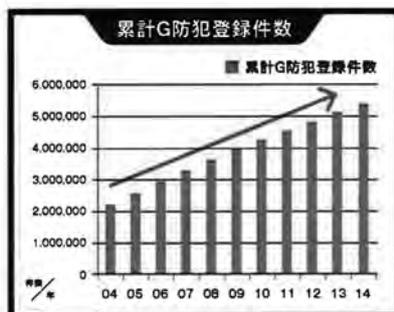
盗難防止

+

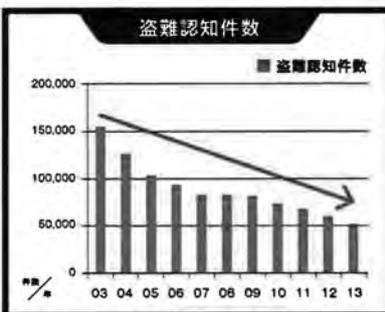
被害回復

「グッドライダー・防犯登録」はこれまでに約547万人のライダーにご登録いただいております。

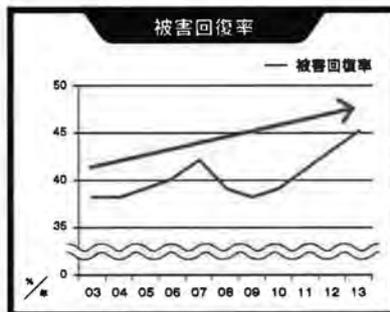
「グッドライダー・防犯登録」が広がることにより、  
盗難車両の発生件数の減少、被害回復率の上昇につながっております。



▲「グッドライダー・防犯登録」は年々広がっております。



▲「グッドライダー・防犯登録」の取り組みによって盗難認知件数は減少しております。



▲盗難のあった車両の被害回復率も上昇傾向です。

愛車を安心・安全に利用するためにグッドライダー・防犯登録に加入しましょう



一般社団法人  
日本二輪車普及安全協会  
<http://www.jmps.or.jp/>



### 3. G防登録・盗難照会システムの推進状況

(1) G防登録・盗難照会システムの仕組み

#### ユーザーの安全とバイクを守るための ～日本二普協の盗難防止と盗品等の早期発見事業～



(2) G防登録状況

グッドライダー防犯登録、出荷台数比70.9%

— 保有台数比22.0% 地域間格差の解消が課題 —

(平成26年12月末)

※ 出荷実績は前月迄です。保有台数は総務省調べ(平成25年度軽自動車税に関する調査(賦課期日現在台数・課税台数)) (一社)日本二輪車普及安全協会

都道府県	H26.1月～ H26.11月 出荷台数 A	H25年4月1日 保有台数 B	H25年12月末 7年満期削除済 C	登録			削除		累計	
				H26年 12月 D	H26.1月～ H26.12月 E	出荷台数 比(E/A)	H18年 12月 F	H18.1月～ H18.12月 G	H(C+E-G)	H25年保有 台数比(H/B)
北海道	3,308	203,929	11,758	7	1,011	30.6	2	1,843	10,926	5.4
青森県	1,211	80,194	10,353	44	956	78.9	22	1,614	9,695	12.1
岩手県	1,429	99,640	8,810	22	838	58.6	26	1,402	8,246	8.3
宮城県	5,364	175,802	54,867	209	6,337	118.1	276	6,788	54,416	31.0
秋田県	710	55,353	3,058	2	335	47.2	3	432	2,961	5.3
山形県	990	76,530	6,742	7	722	72.9	8	915	6,549	8.6
福島県	2,392	143,100	10,358	38	1,167	48.8	57	1,417	10,108	7.1
東北計	12,096	630,619	94,188	322	10,355	85.6	392	12,568	91,975	14.6
東京都	43,628	951,396	234,037	1,505	23,376	53.6	2,320	37,888	219,525	23.1
茨城県	5,569	236,535	27,684	177	3,545	63.7	135	2,557	28,672	12.1
栃木県	3,773	163,850	14,505	101	1,625	43.1	110	2,472	13,658	8.3
群馬県	3,531	157,492	16,271	118	2,110	59.8	127	2,106	16,275	10.3
埼玉県	23,514	563,238	161,140	996	15,081	64.1	1,414	24,184	152,037	27.0
千葉県	18,270	468,199	73,819	590	8,400	46.0	599	10,233	71,986	15.4
神奈川県	37,153	925,666	181,914	1,557	21,316	57.4	1,773	24,869	178,361	19.3
新潟県	2,535	175,853	10,628	16	1,053	41.5	20	1,526	10,155	5.8
山梨県	2,641	110,331	36,808	162	3,777	143.0	265	4,530	36,055	32.7
長野県	3,267	192,307	23,518	68	2,240	68.6	105	3,795	21,963	11.4
関東計	143,881	3,944,867	780,324	5,290	82,523	57.4	6,868	114,160	748,687	19.0
静岡県	14,673	424,733	51,919	413	6,605	45.0	391	5,978	52,546	12.4
富山県	945	52,220	4,352	10	529	56.0	32	493	4,388	8.4
石川県	1,352	61,332	5,783	3	336	24.9	0	921	5,198	8.5
福井県	922	38,995	5,276	17	552	59.9	21	872	4,956	12.7
岐阜県	2,369	119,471	8,351	64	871	36.8	73	782	8,440	7.1
愛知県	17,266	498,377	89,823	751	11,217	65.0	514	9,374	91,666	18.4
三重県	4,688	175,342	32,196	226	3,193	68.1	175	4,767	30,622	17.5
中部計	42,215	1,370,470	197,700	1,484	23,303	55.2	1,206	23,187	197,816	14.4
滋賀県	3,534	127,863	45,453	225	4,607	130.4	307	6,635	43,425	34.0
京都府	16,621	382,691	117,079	826	14,203	85.5	890	14,646	116,636	30.5
大阪府	45,720	954,973	374,150	2,706	40,445	88.5	3,575	55,337	359,258	37.6
兵庫県	21,348	602,153	128,561	838	14,866	69.6	864	6,931	136,496	22.7
奈良県	5,665	185,599	21,503	152	2,507	44.3	167	3,653	20,357	11.0
和歌山県	7,004	198,205	40,687	247	4,653	66.4	320	5,902	39,438	19.9
近畿計	99,892	2,451,484	727,433	4,994	81,281	81.4	6,123	93,104	715,610	29.2
鳥取県	768	31,124	6,840	31	594	77.3	61	1,273	6,161	19.8
島根県	1,212	48,107	17,735	78	1,508	124.4	139	2,733	16,510	34.3
岡山県	6,060	190,312	85,456	436	8,274	136.5	729	13,323	80,407	42.3
広島県	14,746	353,142	241,250	1,712	25,412	172.3	2,172	36,224	230,438	65.3
山口県	3,554	111,766	42,747	230	3,997	112.5	86	5,716	41,028	36.7
中国計	26,340	734,451	394,028	2,487	39,785	151.0	3,187	59,269	374,544	51.0
徳島県	2,212	83,790	11,825	74	1,141	51.6	104	1,644	11,322	13.5
香川県	3,354	117,156	10,817	144	1,721	51.3	56	585	11,953	10.2
愛媛県	8,576	219,304	111,650	673	11,448	133.5	929	15,641	107,457	49.0
高知県	3,289	110,087	27,772	166	2,683	81.6	214	3,989	26,466	24.0
四国計	17,431	530,337	162,064	1,057	16,993	97.5	1,303	21,859	157,198	29.6
福岡県	13,615	407,352	50,928	333	5,984	44.0	464	6,892	50,020	12.3
佐賀県	1,209	65,951	1,725	13	174	14.4	21	250	1,649	2.5
長崎県	4,974	158,387	10,058	55	811	16.3	101	1,569	9,300	5.9
熊本県	6,348	189,923	38,058	205	4,533	71.4	305	4,878	37,713	19.9
大分県	3,111	112,262	13,279	106	1,660	53.4	94	1,604	13,335	11.9
宮崎県	2,589	96,899	11,624	51	1,229	47.5	76	1,661	11,192	11.6
鹿児島県	6,337	193,463	32,558	157	2,438	38.5	388	6,039	28,957	15.0
沖縄県	5,692	167,501	22,370	365	3,904	68.6	122	1,108	25,166	15.0
九州計	43,875	1,391,738	180,600	1,285	20,733	47.3	1,571	24,001	177,332	12.7
全国計	389,038	11,257,895	2,548,095	16,926	275,984	70.9	20,852	349,991	2,474,088	22.0

### (3) 盗難照会システムの運用状況

当協会の二輪車盗難照会システムは、公安委員会（警察）から提供を受けた二輪車の盗品データにより、二輪車販売店等からの盗難照会の受理と回答を行っております。

昨年は、年間1,314,464件の照会があり、盗難車であるとヒットした件数は2,127件となっています。これ

を1日平均にしますと、照会件数は3,601件、ヒット数は5.8件となります。

平成17年の運用開始後の累計ですと、昨年末現在で照会件数8,761,407件、ヒット件数29,367件となっております。

#### 二輪車盗難照会システム 検索／HIT集計表(平成26年1月～12月)

都道府県	加盟店数	検索件数	HIT件数	都道府県	加盟店数	検索件数	HIT件数
北海道	21	1,432	0	滋賀県	46	1,143	1
青森県	22	2	0	京都府	124	156,147	343
岩手県	24	3,850	0	大阪府	360	237,781	303
宮城県	71	7,603	9	兵庫県	187	55,177	68
秋田県	6	0	0	奈良県	29	11,078	17
山形県	19	51	0	和歌山県	38	837	0
福島県	25	106	0	近畿計	784	462,163	732
東北計	167	11,612	9	鳥取県	22	771	0
東京都	218	68,775	60	島根県	24	6	0
茨城県	52	137,281	19	岡山県	104	3,055	1
栃木県	28	4,482	10	広島県	181	8,598	18
群馬県	39	1,833	10	山口県	30	1,178	0
埼玉県	176	175,266	487	中国計	361	13,608	19
千葉県	136	38,074	71	徳島県	20	1,398	2
神奈川県	184	59,608	98	香川県	15	831	1
新潟県	34	1,726	1	愛媛県	116	18,314	16
山梨県	60	1,593	1	高知県	42	1,503	0
長野県	59	1,770	1	四国計	193	22,046	19
関東計	986	490,408	758	福岡県	99	110,428	165
静岡県	71	6,910	1	佐賀県	6	980	0
富山県	9	2,247	5	長崎県	12	1,421	2
石川県	9	1,020	0	熊本県	61	11,651	9
福井県	9	1	0	大分県	23	1,086	1
岐阜県	23	7,136	12	宮崎県	21	1,353	1
愛知県	123	162,971	394	鹿児島県	51	1,105	0
三重県	43	1,780	0	沖縄県	29	3,106	0
中部計	287	182,065	412	九州計	302	131,130	178
				全国計	3,101	1,314,464	2,127

# 活動報告 < 流通環境本部 >

## 【第2回BIKE LOVE FORUM (BLF)】開催のご報告

一般社団法人日本二輪車普及安全協会は、二輪車関連団体、地方自治体及び経済産業省の全15の主催団体とともに、8月22日（金）、国内二輪車メーカーの創業の地である静岡県の浜松市「オークラアクシティ」において、『浜松から新たな挑戦』をテーマに「第2回BIKE LOVE FORUM (BLF) in 浜松」を開催いたしました。（参加総数323名）

日本二輪車普及安全協会は、全国二輪車用品連合会様とともに「かわいくグッド♡マナー JAPAN RIDERS 宣言」についてのプレゼンテーションを行い、タレントの延時成実さん漫画家の本田恵子さんデザイナーの栗栖慎太郎さんにより胸部プロテクターの利用促進やライダーのマナーについてのトークが行われました。

※BLFとは、世界に通用する素晴らしいバイク文化の創造を目指すとともに、バイク産業の振興、発展を図ることを目的とし、バイクに関わる企業、団体、地方自治体等が核となり、利用者等を交え、関係者間で社会におけるバイクへの認知と受容、共存のあり方やバイクの将来像等に関して真摯に議論する取り組みです。



### 【総括】

### 【開会挨拶】



池 史彦（日本自動車工業会会長）



伊吹英明（経済産業省自動車課課長）



柳 弘之（日本自動車工業会二輪車特別委員長）

## 二輪車の利用環境の改善

### ◎ジャパンライダーズ

“マナーアップ”がBLFを始めとした二輪業界の重要課題として認識される中、日本二普協と自工会は“社会との共生”を主要テーマとして掲げ、具体的施策として“グッドマナー JAPAN RIDERS”を実施することとなりました。

#### 【狙い】

ライダーより、普段のバイクライフで心掛けているグッドマナーを宣言として募集、結果として安全やマナーにつき“考える”機会を提供する。また、インターネット公式サイトで掲載することにより他人の宣言に触れる機会を提供、学びや自省のきっかけを与える。一般に対しては、活動のPRを広くおこなうことで、二輪車のイメージアップを図る。

#### 【宣言】

大阪・東京MCショーで（今年3月）より活動を開始し、業界団体で開催するイベントや講習会等で宣言を募集。公式サイトを日本二普協のサーバーに立上げ、サイトおよびツイッターでライダーからの宣言を募集し、フェイスブックでの情報拡散を図り、すでに11月時点で13,000件、二輪車ユーザーの宣言の輪は確実に広がりがつつある。



### ◎二輪車ユーザーに対する駐車場利用啓発（利用率の向上）

「全国オートバイ駐車場案内」に未掲載の公営駐車場（政令指定都市中心）を中心に調査し掲載拡大に努めました。

日本二普協HP「全国オートバイ駐車場案内」の掲載場数は、昨年12月末に対し、11月末で1,952場増加し、累計3,802場となりました。（前年12月末比205%）

### ◎「二輪車通行規制区間サイト」をマップ化しました！

二輪車は、その機動性や経済性の良さなどが高く評価され、国内で1,200万台が保有されており、通勤・通学や商用など国民生活を支える重要な交通手段として利用されています。

しかし、二輪車の利用環境に目を向けるとライダーの利便性を大きく損なう規制や問題点が数多く残されており、その一つに一般道において四輪車は通行可能であるのに、二輪車に限り通行が禁止されている道路が存在しています。

一般社団法人日本二輪車普及安全協会では、二輪車が快適に走行できる環境を目指して、全国で700箇所を

超える「二輪車通行規制区間」情報を提供し、ライダーからのご意見・ご要望を収集しておりますが、これまでテキストのみで「二輪車通行規制区間」を表示していたものを視認化するとともに、スマートフォンでも閲覧を可能とし、よりわかりやすいサイトへとリニューアルいたしました。(2015年1月現在は、東京・大阪・愛知のみのマップ化となっておりますが、順次

全国の情報をマップ化する予定です)

具体的には、マップ上に通行規制区間の始まりと終わりを表示し実際の道路標識がGoogle ストリートビューを利用して確認頂けるようになっております。ぜひ、ご覧になって頂き、「二輪車通行規制区間」に対するご意見・ご要望をお寄せ下さい。

URL = <http://www.jmpsa.or.jp/society/roadinfo/>



PCサイト



スマートフォンサイト

## 二輪車の流通環境の整備推進

### ◎公正な二輪車取引の推進

日本二普協が窓口となる公取協会員は11月25日現在、新規入会法人数は18社を数えましたが、廃業などの理由により67社が退会となり、3,900社となりました。(前年度3,949社 前年比99%)

### ◎二輪車品質評価者(品質査定士)制度の普及

関係団体と協力し二輪車品質評価者講習会を全国で57回開催し、1,716名が受講されました。4販社との連携により、評価者在籍店率を向上させるべく、信頼される販売環境づくりに寄与する活動をおこないました。

### ◎自動車関係功労者大臣表彰

国土交通省、地方運輸局に対して、自動車関係事業の販売、整備、運輸の各分野において多年精励され、功績顕著である方を選出し、事業功労、永年勤続合計で64名の方が受賞することができました。



公取協 会員証



公取協ステッカー(二輪車)



(写真は、全国の表彰式の中から抜粋させて頂きました。)



札幌



神奈川



東京



茨城



埼玉



千葉



栃木



近畿



沖縄

## 平成26年度自動車関係功労者大臣表彰受賞者

[事業功労]

(順不同・敬称略)

運輸局	支 局	店 名	氏 名	
北海道	札 幌	有限会社ミカホスポーツ	山崎 勝	
		有限会社砂原商会	砂原 敦夫	
	帯 広	YSP帯広	尾藤 輝幸	
東 北	青 森	有限会社 ホンダモーター五所川原	伊藤 健明	
	秋 田	有限会社 佐藤モーターサイクル	佐藤 俊二	
	宮 城	有限会社 根岸オート	横山 道男	
		有限会社 エピナ	鮫名 上	
	山 形	有限会社 キの字屋	井上 順一	
	福 島	モトショップ安齊	安齊 和廣	
関 東	神奈川	有限会社タカミ	高見 忠司	
		栄和自動車販売株式会社	紺野 仁	
	東 京	株式会社ホンダ販売練馬	鈴木 武志	
		有限会社オクズミ	奥住 能男	
		株式会社鈴木輪業	鈴木 昇	
	茨 城	山崎商会	山崎 秀雄	
		SBSモトショップ岩井	田村 市郎	
		モトアルファ水戸	木村 保	
	埼 玉	有限会社横山輪業	横山 武夫	
		株式会社バイクプラザガイア	渡邊 正明	
		有限会社竹内サイクル	竹内 三男	
		萩原輪店	萩原 雅幸	
		有限会社ヤングサイクル販売	石井 正実	
		有限会社モトショップあーるえす	新井 千秋	
	千 葉	セフティスポーツショップ タキタ	瀧田 一男	
		有限会社 吉原商事	吉原 朋正	
	栃 木	有限会社モトショップタカハシ	高橋 修	
		有限会社ユー・インターナショナル	青山 誠	
	北陸信越	長 野	合資会社手塚自転車商会	手塚 良衛
		富 山	YSP富山中央	酒井 宗一
レッド シティー			深堀 昇	
石 川		モータースポーツショップ ウイズ	江曾 孝明	
新 潟	サイクルショップコバヤシ	小林 鉄朗		

中 部	愛 知	有限会社神本商会	神本 強
		株式会社R41	大口 厚
		8Stroke	高橋 建夫
	福 井	YSP 福井南	豊岡 範幸
	三 重	有限会社ホンダショップヒナガ	豊田 良平
近 畿		松川輪業	松川 矩己
		有限会社 AGS コーポレーション	青木 伸治
		サイクルモトショップ吉野商会	吉野 隆義
		有限会社 ハナオ商会	花尾 健二
		サイクルショップ大西	大西 哲雄
中 国	広 島	有限会社バイクセンターくれ	臺信 壽
		SBS松永	石本 恒治
	島 根	オートショップコイズミ	小泉 利夫
	岡 山	宮川ホンダ商会	宮川 義男
有限会社ホンダウイング カドヤ 平福店		久間 慶夫	
四 国	愛 媛	有限会社小野商会	小野 浩次
	香 川	有限会社オートブティックちば	千葉 清司
		バイク ピア 五色台	中島 勉
九 州	福 岡	有限会社深谷モータース	深谷 憲男
		バイクステーション ライドオン	尾崎 サヨ子
		江上スズキ販売	江上 孝治
	長 崎	竹馬モータース	竹馬 次夫
	大 分	YOU SHOP 松田	松田 鶴吉
		有限会社小川コンペティション 大在ショップ	小川 龍生
	宮 崎	YOU SHOP 東洋	高間 咲子
	鹿児島	山下モータース	山下 信行
		オートショップカナメ	福留 要
	沖 縄	YOU SHOP 金城オート	金城 清正

[永年勤続]

(順不同・敬称略)

運輸局	支 局	店 名	氏 名
北海道	札 幌	有限会社ミカホスポーツ	鈴木 芳樹
北陸信越	長 野	YSP 長野中央	巻島 和久
中 部	静 岡	有限会社エルドラード浜松	鈴木 哲夫
九 州	長 崎	二輪ショップ橋口	橋口 和代

## 二輪車の楽しさを訴求する各種イベントの開催等

### ◎バイク月間

「交通安全」と「バイクの楽しさ」をテーマにして、8月19日のバイクの日を中心に、バイク月間の基本施策である、交通安全パレード、ツーリングイベント等

を全国で実施、後援、協力を行いました。

ツーリング6開催 1,671名／パレード10開催 1,178名／その他イベント4開催 28,323名



### ◎広報活動

バイク月間2014スペシャルサイトを開設し、全国各地で開催される4銘柄・関連団体及び当協会のイベント情報を掲載するとともに、一般紙、専門誌、Web

サイトなどへバイク情報が掲載されるよう、業界・メディアと連携した展開を進め、バイク月間の社会的認知向上に向け活動しました。



新聞名	版名	エリア(県名)	発行日	記事体裁	内容
朝日新聞	東京本社版【朝刊】	【セット版】 東京・神奈川・千葉・埼玉・群馬・栃木・茨城・山梨・静岡	8月19日(月)	記事全10段	延時成実インタビュー バイクの日告知
読売新聞	東京本社版【朝刊】	【セット版】 東京・神奈川・千葉・埼玉・群馬・栃木・茨城・山梨・静岡	8月19日(月)	記事全10段	森久保祥太郎インタビュー バイクの日告知
毎日新聞	東京本社版【朝刊】 中部本社版	【セット版】 東京・神奈川・千葉・埼玉・群馬・栃木・茨城・山梨・静岡 【中部版】 愛知・三重・岐阜	8月19日(月)	記事全10段	本田恵子インタビュー バイクの日告知
日経新聞	全国版【朝刊】	【全国版】 全国	8月18日(日)	記事全10段	岩本政人インタビュー バイクの日告知
産経新聞	東京本社版【朝刊】	新潟・長野・山梨・静岡以東 の東日本エリア	8月19日(月)	記事全10段	藤島康介インタビュー バイクの日告知

### ◎モーターサイクルショー

大阪モーターサイクルショーを開催するとともに東京モーターサイクルショーへの協力を行い、団体ブースに出展し協会事業の訴求活動を行いました。両ショーとも過去最高の来場者を更新しました。

#### ★第30回 大阪モーターサイクルショー

平成26年3月21日～3月23日 インテックス大阪  
日本二普協近畿ブロック主催

出展者138社 展示台数 292台 総来場者数 55,016名 (前年比 111%)

#### ★第41回 東京モーターサイクルショー

平成26年3月28日～3月30日 東京ビッグサイト  
東京モーターサイクルショー協会主催

出展者141社 展示台数 542台 総来場者数 113,830名 (前年比103%)

#### 【次回開催】

第31回 大阪モーターサイクルショー

平成27年3月20日～22日 インテックス大阪

第42回 東京モーターサイクルショー

平成27年3月27日～29日 東京ビッグサイト



◎モーターサイクリススポーツの普及促進

## 2015年 MFJ 主要スポーツカレンダー

月	日	ロード (RD)	モトクロス (MX)	トライアル (TR)	スノーモビル (SN)	エンデューロ (ED)	スーパーモタード (SM)
1	11						
	18						
	25				全SN①新潟胎内		
2	1				全SN②長野斑尾		
	8				全SN③北海道真狩		
	15				全SN④北海道士別		
	22						
3	1				全SN⑤北海道美瑛		
	8		NAGOオールスターモトクロス (特別) 沖縄	①関東 (真壁)			
	15						
	22						
	29						
4	5		①九州 (HSR)				
	12						
	19	①鈴鹿 2 & 4	②関東 (OFV)	②近畿 (名阪スポーツランド)			
	26	②オートポリス		WTR日本GP			① (美浜)
5	3					広島① (テージスラン子) Rd①	
	10						
	17		③中国 (G弘楽園)	③九州 (矢谷溪谷)			
	24						② (HSR)
	31	③もてぎ					
6	7		④ (SUGO)				
	14						
	21						③ (エビス)
	28	全日本④SUGO					
7	5	アジアロード鈴鹿	⑤神戸 (未定) ※予				
	12					近畿② (プラザ阪下) Rd②	
	19		⑥東北 (藤沢)	④北海道 (和寒)			
	26	世界選手権鈴鹿 8 時間耐久レース					
8	2						④ (タカタ)
	9						
	16						
	23	⑤もてぎ2&4					⑤ (SUGO)
	30		⑦ (SUGO)				
9	6			⑤中国 (原瀧山)			
	13	⑥APスーパー2&4	⑧近畿 (名阪)			7~12ISDE (スロバキア)	
	20			TDN (スペイン)		19・20③日高	⑥ (琵琶湖)
	27	⑦筑波	MXoN (フランス)				
10	4		⑨関東 (OFV)				
	11	MOTOGP日本 GPmotegi		⑥中部 (キョウセイ ドライバーランド)			⑦ (名阪)
	18	⑧岡山					
	25		⑩53thMFJGP-MX(SUGO)				
11	1	⑨MFJGP鈴鹿		⑦東北 (SUGO)			
	8		MX全国大会	TRGC (灰塚ダム)			⑧ (茂原)
	15					特別競技会 WERIDE三宅島	
	22					21・22④SUGO	

## 都府県地区支所会長・事務局長会議を開催

去る平成26年12月2日（火）アルカディア市ヶ谷（東京都千代田区九段北4-2-25）にて都府県地区支所会長・事務局長会議を開催しました。

会議では、「中期業務計画（案）」について説明を行い、「平成26年度活動推進状況及び平成27年度活動計画（案）」について担当部門ごとに説明を行いました。



都府県地区支所会長・事務局長会議あいさつ



### 引き続き協会活動の積極的な展開を

会長 福井 威夫

本日は、ご多忙中にもかかわらず、ご出席をいただきありがとうございます。

都府県地区支所会長・事務局長会議の開催に当たり、一言ご挨拶をいたします。皆さんには、都府県地区において、日々精励いただき、二輪車ユーザーの安全、防犯の確保、流通環境の整備等にご尽力いただい

ておりますことに、敬意と謝意を表する次第であります。

当協会は、昨年10月1日の組織統合後、早や1年余が過ぎました。この間、順調な組織運営、事業推進が図られてきておりますことに、改めて御礼を申し上げます。

さて、当協会は統合により、二輪車関係業務を総合的に推進する中核団体となり、その役割は大きなものとなっております。そこで、当協会が推進すべき業務を的確に、計画的・継続的に推進していくため、平成27年度を初年度とする3か年の中期業務計画を策定いたしました。この中には、低迷する二輪車市場を打破し、「2020年までに新車販売100万台等」の実現を図るため、当協会をはじめ、二輪車関係団体及び地方自治体が協働して取りまとめた「二輪車産業政策ロードマップ」の当協会の実施事業である「安全運転啓発・教育」等の当面の実施計画も盛り込んでいます。

本日の会議におきましては、この中期業務計画の他、



都府県地区支所会長・事務局長会議来賓あいさつ

## 総合的な交通事故抑止対策を推進

警察庁交通局運転免許課長 直江 利克

ただいま紹介に預かりました警察庁運転免許課長の直江でございます。会議の開催に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

皆様方には平素から、警察行政の各般にわたり深いご理解とご協力を賜り、また、二輪車の交通安全と防犯対策につきまして、一方ならぬご尽力を賜っていることに対して、この場をお借りしまして改めて御礼を申し上げます。

また、ただいま、二輪車の交通安全普及活動とグッドライダー防犯登録制度の普及促進に多大な貢献をされましたご功績により、代表で受賞されました方々をはじめ、今回受賞されました各県の二輪車普及安全協会員の皆様にご心から御礼を申し上げます。

さて、ご案内のとおり、昨年交通事故につきましては、死者数が4,373人と13年連続の減少となっております。交通事故発生件数及び負傷者数も9年連続で減少という状況でございます。本年におきましても、12月1日現在、死者数が3,697人と前年同期比で204人減、マイナス5.2%となっておりますが、死者数の半分を65歳以上の高齢者が占めているということなど、高齢者に対する交通事故抑止対策の一層の推進が必要と考えているところであります。

また、自動二輪車の交通事故の状況でございますが、死者数が、10月末現在でございますが、375人と前年同期比で2名の減少ということで、低減という形であ

平成27年度業務推進計画等についてご説明することにしております。

皆様方には二輪車を取り巻く諸情勢が大変厳しい中、日々、何かと御苦労も多いことかと思っておりますが、二輪車ユーザーが広がり、より安全で快適なバイクライフが享受できるよう、関係機関団体と緊密な連携を図りながら、引き続き協会活動を積極的に展開していただきますようお願いいたします。

終わりにになりましたが、本日ご出席の皆様の一層のご活躍を祈念いたしまして私の挨拶とさせていただきます。

ります。なかでも、40歳代、50歳代の年齢層における自動二輪乗車中の死者数につきましては、151人と前年同期比で15人の増加となっております。10年前の数値と比較いたしましても、他の年齢層の死者数が半減というところではありますが、40歳代、70歳代の死者数は約75%増えているという状況でございます。この年齢層の自動二輪乗車中の交通事故抑止対策を推進していく必要があるというところでございます。

このような状況を踏まえまして、警察といたしましては、地域の交通実態を踏まえ、効果的な高齢者対策や交通事故抑止に資する交通指導取り締まりなど、総合的な交通事故抑止対策を推進していくこととしております。

申すまでもありませんが、交通安全活動は、警察と協力団体・協力機関が緊密に連携をし、適正かつ積極的に行われ、総合的に推進されてこそ、目的が達成されるものであります。皆様方におかれましては、グッドライダーミーティングをはじめとする各種体験型実技講習の開催や、事故発生割合の高い年齢層に焦点を当てた安全運転講習の開催など、二輪車の安全運転普及活動の全国的な展開につきましても、今後ともご尽力をいただきたいと思います。

終わりにになりますが、協会の益々のご発展と、ご参会の皆様のご健勝を祈念いたしまして、簡単ではございますが、私の挨拶とさせていただきます。

# 優良販売店138店、優良地域団体43団体を表彰

## 「平成26年度日本二普協会長表彰」

都府県支所会長・事務局長会議の席上、「平成26年度日本二普協会長表彰」の表彰式を実施しました。本年度の受賞者は、「優良地域団体」が43団体、「グッドライダー・防犯登録制度推進優良販売店」が138店です。両者を代表して5名の方が、福井会長から表彰状を授与されました。

当日出席された受賞者代表は次の方々です。

### ○優良地域団体代表

- ・板橋二輪車安全普及協会 会長 須賀 進 様
- ・王子二輪車安全普及協会 会長 菅原 道直 様

### ○グッドライダー・防犯登録制度推進優良販売店代表

- ・アライモータース多摩 荒井 孝一 様
- ・YSP西東京 横田地 崇 様
- ・秀明サイクルモーター 鈴木 英明 様



板橋二輪車安全普及協会 須賀 進会長



王子二輪車安全普及協会 菅原道直会長



アライモータース多摩 荒井孝一様



YSP西東京 横田地崇様



秀明サイクルモーター 鈴木英明様



須賀会長（左）と井田東京二普協会会長（右）



菅原会長（左）と井田東京二普協会会長（右）

## グッドライダー・防犯登録制度推進優良販売店

計138店（順不同・敬称略）

都府県地区名	店名	代表者氏名
札幌	株式会社 オートランド札幌 コンセプト札幌	山崎隆士 石原信
旭川	Backpackers	内野伸二
青森	YSP 八戸 YSP 青森 株式会社 ハナイチモータース	三浦健至 成田郁久 伊藤平八郎
岩手	有限会社 サイクルショップ松園 サイクルセンター山口輪店緑が丘店 有限会社 RIDING VILLAGE	及川忠志 山口光久 澤村芳信
宮城	有限会社 根岸オート 有限会社 ビックバイクショップ仙台 ホンダドリーム仙台	横山道男 竹中仁寿 加藤幸寿
秋田	佐藤モーターサイクル桜店 カマダサイクル ホンダハート	佐藤俊二 鎌田誠一 小塚弘
山形	株式会社 ホンダウイング荘内 有限会社 ホンダウイングスピリッツ 旅籠町ホンダ	荒生和人 小野寺修一 渡辺良一
福島	ホンダドリーム福島 佐々木輪業商会 菊地輪業商会	石崎三男 佐々木光男 菊地武男
東京	アライモータース多摩 YSP 西東京 秀明サイクルモーター	荒井孝一 横田地崇 鈴木秀明
茨城	有限会社 木村輪業 株式会社 ウエストウッド 井原商会 バイカーズステーションソックス 水戸店	木村茂之 井原啓之 長谷川領作
栃木	ホンダドリーム宇都宮 バイカーズステーション SOX SBS 足利 有限会社 岡モータース	岡康夫 長谷川領作 岡康夫
群馬	バイカーズステーションソックス前橋店 ホンダドリーム高崎 オートショップ金谷	長谷川領作 五十嵐孝光 金谷敏明
埼玉	株式会社 バイクプラザ GAIA 有限会社 オートショップ 大野商会 株式会社 MCS みどりかわ	渡辺正昭 大野一雄 緑川由忠
千葉	スズキワールド船橋 有限会社 袖ヶ浦ホンダ 五井店 ホンダドリーム千葉中央	中村太一 小林宏子 加瀬守
神奈川	YOKOHAMA セラビィ 丸富オート販売株式会社 国産車センター店 ホンダドリーム横浜旭	小川司 長田憲治 川端唯久

新潟	有限会社 佐上商会 有限会社 SBS 青山 有限会社 バイク ワン	佐上 博 古侯 章 渡辺 博也
山梨	バイクハウスオレンジ 一瀬自転車店 服部輪業	杉山 康雄 一瀬 勸茂 服部 茂
長野	ホンダドリーム松本 ホンダドリーム長野 YSP 長野中央	赤羽 博巳 小林 邦博 西澤 静子
静岡	YSP 浜松 RED ZONE 有限会社 田力サイクル	和田 茂 池谷 浩二 田力 祐二
富山	YSP 富山東 YSP 富山中央 SBS 富山	叶井 廉一 酒井 宗明 稲垣 雅明
石川	MOTOR HOUSE BIKE ON金沢田上店 有限会社 城北カワサキ バイクショップ 有限会社 イナミ	片岡 匡史 山本 正太 井波 龍太
福井	株式会社 バイクガレージ福井 赤い三輪車 酒井輪業武生ホンダ	出口 幸宏 小林 幸広 酒井 利洋
岐阜	YSP 各務原東 竹村輪業 有限会社 岐阜カワサキ	堀尾 明宣 竹村 千奈美 岡坂 俊彦
愛知	株式会社 イトー KT ホンダドリーム名古屋東 オートセンターヤマダ株式会社 中川店	伊藤 達也 酒匂 好規 山田 春昭
三重	ホンダドリーム鈴鹿 ホンダドリーム松阪 ホンダドリーム四日市	稲葉 茂樹 稲葉 茂樹 稲葉 茂樹
滋賀	ホンダドリーム滋賀 河村サイクル 有限会社 ナカキホンダ	青木 洋志 河村 清次 中村 武臣
京都	株式会社 レオタニモト 本店 R'SHOP 天神川 株式会社 モト・ショップ・ビッグワン	谷本 将崇 黒岩 義正 増田 啓治
大阪	株式会社 ゲンズ YSP 大阪箕面 モトウェイフクダ 福田輪業	山口 昌彦 西上 正巳 福田 憲二
兵庫	株式会社 エナジーモータースタイル 島本二輪館 YSP 大阪箕面 甲子園店	大久保 彰 島本 登 西上 正巳
奈良	ホンダドリーム奈良 ばわあくらふと生駒 YOUSHOP MS 生駒	平田 信二 平田 良雄 檜内 孝史
和歌山	ホンダドリーム和歌山 バイクランド モリユキ 山下モーターズ	林 英成 須賀 節夫 山下 和彦

鳥 取	青戸モーターズ 中島モーターズ SBS とっとり	青 戸 亨 中 島 進 木 下 克 彦
島 根	バイクショップマルティ 出雲店 有限会社 モトガイズ オートサイクルホリエ	田 中 貴 昭 恒 松 浩 之 堀 江 健 司
岡 山	株式会社 Bike Shop KINOSHITA 有限会社 かもいヤマハ販売 バイクセンター ヨシダ	木 下 丁 成 鴨 井 勇 也 吉 田 徹
広 島	株式会社 広島オートバイ販売 株式会社 己斐オートバイセンター 株式会社 バイクピット広島	小笠原 幸 波多野 秀 雄 林 茂 樹
山 口	有限会社 山本モーターズ 株式会社 桑原モーターズ 三福輪業 株式会社	山 本 秀 登 桑 原 健 一 中 村 勤
徳 島	有限会社 インデイズ 有限会社 山橋商会 株式会社 藤岡輪業商会	山 口 裕 治 山 橋 諄 亮 藤 岡 雅 彦
香 川	株式会社 BSP 高松 有限会社 ウイングス GRAND PRIX 池田サイクル	相 川 捷 夫 谷 口 洋 一 池 田 全 人
愛 媛	有限会社 タクボ 有限会社 オートサイクル谷口 オールバイク共和	田 窪 竜 太 谷 口 盛 久 村 上 良 信
高 知	有限会社 オートショップチャレンジ 有限会社 オートショップオジマ 有限会社 細木商会	裏 正 一 小 島 正 志 細 木 靖 夫
福 岡	朝倉オートサイクル ホンダドリーム福岡東 樋口自転車商会	辻 裕 之 三 好 優 樋 口 義 實
佐 賀	YSP 佐賀	門 松 秀 明
長 崎	HONDA DREAM長崎 有限会社 岡東オートショップ グリーンズ・パーク田中	村 上 順 三 岡 東 寛 春 田 中 文
熊 本	ホンダドリーム熊本 株式会社 クラオカオートサービス AMUSE オートパークヨシオカ	三 好 優 倉 岡 彰 葎 岡 宏 嗣
大 分	大久保商会 有限会社 西日本オート大分店 ブルーポイント モーターサイクルセイケ	大久保 和 也 前 田 章 浩 清 家 啓 文
宮 崎	株式会社 ユアサモーターズ YSP 宮崎 有限会社 斉藤輪業	湯 浅 隆 之 斉 藤 勝 秀
鹿 児 島	有限会社 オートショップナカノ カミクリオート 二輪工房 KENT	中 野 光 徳 上 栗 健 蔵 榮 留 健 一
沖 縄	プロス那覇ホンダ販売 バイクショップO.M.C ガレージナカダサイクル	渡慶次 憲 博 亀 川 和 人 仲 田 小 牧

## 優良地域団体

計43団体（順不同・敬称略）

都府県地区名	優良地域団体名称	代表者氏名
青森	八戸地区二輪車普及安全協会	紫葉弘道
岩手	岩手県二輪車安全普及協会ブロック会	田中清也
宮城	宮城県二輪車普及安全協会 中央南ブロック会	大友克人
秋田	鹿角地区二輪車普及安全協会	戸館和夫
山形	酒田・飽海二輪車普及安全協会	藤原薫
福島	福島県二輪車普及安全協会 相双支部	門馬宏之
東京	西新井二輪車安全普及協会 板橋二輪車安全普及協会 王子二輪車安全普及協会	高橋正和 須賀進 菅原道直
茨城	茨城県二輪車普及安全協会 境支部	木村茂
栃木	宇都宮東二輪車安全普及協会	岡康夫
埼玉	草加・八潮地区二輪車安全普及協会 東入間地区二輪車安全普及協会	森井幸廣 上野利勝
神奈川	横須賀二輪車安全普及協会 厚木二輪車安全普及協会	森雄一 島村弘
長野	飯田二輪車安全普及協会	小嶋啓二
静岡	静岡県浜松地区二輪車普及安全協会	稲垣寛治
岐阜	岐阜県二輪車安全普及協会 大安支部	中谷功
愛知	愛知県二輪車安全普及協会 一宮支部	森章
三重	三重県二輪車安全普及協会 松阪支部	西田均
大阪	堺地域二輪車安全普及協会 豊中地域二輪車安全普及協会 枚方・交野地域二輪車安全普及協会	青木信晴 吉岡範一 宮本誠也
奈良	奈良県二輪車安全普及協会 中吉野支部	徳永一雄
和歌山	和歌山北地域二輪車安全普及協会	妙中清
鳥取	鳥取県東部地域二輪車普及安全協会	中村互
島根	島根県松江地域二輪車安全普及協会	熱田勝則
岡山	岡山県井原地域二輪車普及安全協会	長尾真弥
広島	広島県呉地区二輪車普及安全協会 広島県西条地区二輪車普及安全協会	台信寿彦 竹重輝彦
山口	防府ブロック	重村幸生
徳島	徳島東支部	山橋諄亮
愛媛	大洲支部	二宮豊和
高知	南国支部	川島知貞
福岡	筑後地区二輪車普及安全協会 大川地区二輪車普及安全協会	樋口義實 諸藤伸一
長崎	大村地区二輪車普及安全協会	堀内規好
熊本	芦北地区二輪車普及安全協会	川元光明
大分	大分南地区二輪車普及安全協会	河野一成
宮崎	延岡地区二輪車普及安全協会	虎取好明
鹿児島	日置地区二輪車普及安全協会 知覧地区二輪車普及安全協会	田代幸次 大坪正信
沖縄	沖縄県二輪車普及安全協会 八重山支部	石垣敏彦

## 警察庁交通局長からの感謝状

年頭にあたり、警察庁交通局長の倉田 潤様から、当協会の交通安全活動に対しまして感謝状をいただいておりますので、ご披露いたします。

(一社)日本二輪車普及安全協会

会長 福井 威夫 殿

謹啓 初春の候、貴台にはますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

貴協会におかれましては、平素から警察行政各般にわたりまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、平成26年中の交通事故情勢につきましては、死者数が14年連続の減少となったほか、発生件数及び負傷者数も過去最悪であった平成16年から引き続き減少しております。

これも、貴協会を始めとする関係各位の御尽力の賜であり、心から感謝を申し上げます。

しかしながら、いまだに多くの尊い命が犠牲になっており、交通事故死者数の半数以上を65歳以上の高齢者が占めているほか、飲酒運転や危険ドラッグを使用した上での運転等による悲惨な交通事故が後を絶たないなど、交通事故情勢は依然として厳しい状況にあります。

また、本年は、政府が定めた第9次交通安全基本計画の計画期間の最終年度に当たる年であり、同計画の「平成27年までに24時間死者数を3,000人以下とし、世界一安全な道路交通を実現する」との目標達成に向け、なお一層の取組が求められております。

こうした情勢を踏まえ、警察では、事故実態の総合的な分析に基づき、高齢者の事故防止対策や事故多発時間帯に重点を置いた街頭活動、悪質・危険な違反の指導取締り、国民各層に対する交通安全教育・広報啓発等の交通事故抑止対策を一層強力に推進し、交通事故による犠牲者の更なる減少を目指してまいる所存です。

貴協会におかれましては、引き続き、安全で快適な交通社会の実現に向けご尽力いただきますとともに、交通警察行政への変わらぬ御支援、御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、貴協会のますますの御発展を祈念申し上げます。

謹言

平成27年1月5日

警察庁交通局長

倉田 潤



## 愛知県警本部長から愛知県二普協に感謝状



## 編集後記

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、12月30日に政権与党にて平成27年度税制大綱が決定するなど慌しい年末でした。

新たな年を迎え、皆様それぞれの目標を立て、この1年を過ごされるのではないかと思います。

日本二普協では、昨年12月に「平成26年度日本二普協会長表彰」の表彰式を実施しました。本年度の受賞者は、「優良地域団体」が43団体、「グッドライダー・防犯登録制度推進優良販売店」が138店です。今後更にグッドライダー・防犯登録制度が理解・普及されるため、ぜひ模範となる販売店となって頂ければと思います。

また、国土交通省、地方運輸局に対して、自動車関係事業の販売、整備、運輸の各分野において多年精励され、功績顕著である方が表彰される「平成26年度自動車関係功労者大臣表彰」には、功労者、従事者候補を推薦し合計で64名が受賞することが出来ました。平成27年度はいよいよ大臣表彰を受賞する方が出て来る可能性があります。どこの販売店の方が受賞するのかいまから大変楽しみです。

本年も日本二普協は、各種事業活動を継続推進しながら二輪車に関わる多角的なサイクルに対応しスパイラルアップして参ります。二輪車ユーザーがより安全で快適なバイクライフを過ごせる社会を目指し職員一同取り組んで参りますので、引き続き皆様の強力な御支援御協力をどうぞよろしくお願い致します。



本年もよろしくお願ひ申し上げます

(一社)日本二輪車普及安全協会

会長 福井 威夫  
専務理事 佐藤 忍  
常務理事 太田 昭雄  
職員 一同

# 統計 1 二輪車盗難認知及び被害回復件数

## 昨年11月末の二輪車盗難件数、前年同期比14.7%減 —被害回復率45.0%、20県で回復率アップ—

(平成26年11月末/警察庁資料)

盗難認知/被害回復状況

(一社)日本二輪車普及安全協会

都道府県	G防普及率 H26年11月	平成24年			平成25年			平成25年 1月~11月			平成26年 1月~11月		
		盗難認知	被害回復	回復率	盗難認知	被害回復	回復率	盗難認知	被害回復	回復率	盗難認知	被害回復	回復率
北海道	5.4	370	158	42.7	355	204	57.5	353	194	55.0	248	130	52.4
青森県	12.1	21	10	47.6	22	10	45.5	22	10	45.5	8	5	62.5
岩手県	8.3	39	14	35.9	13	12	92.3	12	12	100.0	33	19	57.6
宮城県	31.0	455	247	54.3	471	275	58.4	454	253	55.7	446	236	52.9
秋田県	5.4	13	10	76.9	5	2	40.0	5	2	40.0	7	1	14.3
山形県	8.6	46	23	50.0	26	5	19.2	26	5	19.2	33	8	24.2
福島県	7.1	162	94	58.0	121	75	62.0	112	66	58.9	101	50	49.5
東北計	14.6	736	398	54.1	658	379	57.6	631	348	55.2	628	319	50.8
東京都	23.2	5,023	1,647	32.8	3,926	1,444	36.8	3,629	1,328	36.6	2,779	1,131	40.7
茨城県	12.1	1,624	196	12.1	1,373	253	18.4	1,264	236	18.7	926	112	12.1
栃木県	8.3	413	57	13.8	341	50	14.7	323	49	15.2	189	19	10.1
群馬県	10.3	586	197	33.6	537	197	36.7	500	176	35.2	451	164	36.4
埼玉県	27.1	4,096	863	21.1	3,014	680	22.6	2,841	636	22.4	2,624	398	15.2
千葉県	15.4	3,051	1,068	35.0	2,911	1,084	37.2	2,702	1,023	37.9	2,260	825	36.5
神奈川県	19.3	5,838	2,949	50.5	4,934	2,568	52.0	4,588	2,402	52.4	3,916	1,969	50.3
新潟県	5.8	124	56	45.2	124	38	30.6	119	35	29.4	150	54	36.0
山梨県	32.8	819	389	47.5	825	382	46.3	748	344	46.0	626	254	40.6
長野県	11.4	174	89	51.1	205	117	57.1	200	116	58.0	104	56	53.8
関東計	19.0	21,748	7,511	34.5	18,190	6,813	37.5	16,914	6,345	37.5	14,025	4,982	35.5
静岡県	12.4	1,049	635	60.5	1,039	700	67.4	981	655	66.8	778	458	58.9
富山県	8.4	71	38	53.5	58	35	60.3	55	31	56.4	37	19	51.4
石川県	8.5	95	31	32.6	69	41	59.3	64	37	57.8	52	21	40.4
福井県	12.7	89	42	47.2	101	42	41.6	99	40	40.4	49	30	61.2
岐阜県	7.1	711	446	62.7	610	391	64.1	590	374	63.4	388	249	64.2
愛知県	18.3	3,366	930	27.6	3,086	929	30.1	2,912	888	30.5	2,007	602	30.0
三重県	17.4	845	481	56.9	888	387	43.6	828	345	41.7	622	251	40.4
中部計	14.4	6,226	2,603	41.8	5,851	2,525	43.2	5,529	2,370	42.9	3,933	1,630	41.4
滋賀県	34.0	573	213	37.2	680	245	36.0	642	234	36.4	460	155	33.7
京都府	30.5	2,219	1,137	51.2	2,104	1,042	49.5	1,930	936	48.5	1,795	926	51.6
大阪府	37.7	7,648	2,938	38.4	6,660	2,514	37.7	5,809	2,267	39.0	6,066	2,498	41.2
兵庫県	22.7	4,889	2,055	42.0	4,362	1,939	44.5	4,055	1,815	44.8	3,258	1,390	42.7
奈良県	11.0	729	392	53.8	681	375	55.1	626	348	55.6	543	296	54.5
和歌山県	19.9	429	202	47.1	360	170	47.2	344	163	47.4	274	129	47.1
近畿計	29.2	16,487	6,937	42.1	14,847	6,285	42.3	13,406	5,763	43.0	12,396	5,394	43.5
鳥取県	19.9	34	35	102.9	43	23	53.5	40	22	55.0	33	21	63.6
島根県	34.4	22	21	95.5	16	13	81.3	13	13	100.0	16	14	87.5
岡山県	42.4	1,465	946	64.6	1,184	853	72.0	1,067	776	72.7	829	539	65.0
広島県	65.4	1,080	683	63.2	795	540	67.9	746	498	66.8	664	448	67.5
山口県	36.6	230	102	44.3	159	61	38.4	135	54	40.0	133	63	47.4
中国計	51.1	2,831	1,787	63.1	2,197	1,490	67.8	2,001	1,363	68.1	1,675	1,085	64.8
徳島県	13.5	108	51	47.2	130	65	50.0	124	63	50.8	82	46	56.1
香川県	10.1	484	260	53.7	372	191	51.3	357	179	50.1	243	124	51.0
愛媛県	49.1	932	278	29.8	957	349	36.5	908	322	35.5	435	213	49.0
高知県	24.1	253	158	62.5	224	137	61.2	208	124	59.6	136	77	56.6
四国計	29.7	1,777	747	42.0	1,683	742	44.1	1,597	688	43.1	896	460	51.3
福岡県	12.3	6,399	4,012	62.7	5,005	3,253	65.0	4,650	3,038	65.3	4,930	3,159	64.1
佐賀県	2.5	203	141	69.5	257	195	75.9	239	184	77.0	186	141	75.8
長崎県	5.9	150	89	59.3	196	109	55.6	186	96	51.6	136	78	57.4
熊本県	19.9	783	572	73.1	702	489	69.7	656	446	68.0	311	329	105.8
大分県	11.9	363	178	49.0	325	178	54.8	305	162	53.1	259	157	60.6
宮崎県	11.6	166	88	53.0	147	67	45.6	137	62	45.3	131	92	70.2
鹿児島県	15.1	347	283	81.6	279	195	69.9	262	181	69.1	212	149	70.3
沖縄県	14.9	883	260	29.4	896	315	35.2	832	296	35.6	742	213	28.7
九州計	12.8	9,294	5,623	60.5	7,807	4,801	61.5	7,267	4,465	61.4	6,907	4,318	62.5
全国計	22.0	59,469	25,764	43.3	51,588	23,239	45.0	47,698	21,536	45.2	40,708	18,318	45.0

(注)G・防普及率  
11月末G防有効累計件数  
H25年4月保有台数

<H24対H25比較>  
①盗難認知件数 -7,881 -13.3%

・前年同期間比較 ①認知件数 -6,990 -14.7%

②認知件数の増減(県の数) ③回復率の増減(県の数)

認知増県数	7	回復率ダウン	27
認知減県数	40	回復率アップ	20
計	47	計	47

## 統計 2 交通事故死者数

## 昨年11月末の交通事故死、前年同期比210人減

— 二輪車乗車中は49人減 —

(平成26年11月末/警察庁資料)

	自二車乗車中死者数			原付車乗車中死者数			二輪車乗車中死者数			全死者数		
	26年 11月末	増減数	25年 11月末	26年 11月末	増減数	25年 11月末	26年 11月末	増減数	25年 11月末	26年 11月末	増減数	25年 11月末
北海道	18	0	18	0	-2	2	18	-2	20	160	-4	164
東 青森	1	-1	2	0	-1	1	1	-2	3	47	5	42
岩手	2	-1	3	0	-4	4	2	-5	7	58	-10	68
宮城	2	-9	11	3	0	3	5	-9	14	69	-12	81
北 秋田	2	2	0	1	0	1	3	2	1	34	-6	40
山形	1	1	0	2	1	1	3	2	1	38	8	30
福島	6	-3	9	2	0	2	8	-3	11	83	14	69
計	14	-11	25	8	-4	12	22	-15	37	329	-1	330
東 京	38	12	26	4	-5	9	42	7	35	147	-1	148
関 茨城	8	0	8	11	-2	13	19	-2	21	124	-22	146
栃木	13	5	8	5	1	4	18	6	12	96	4	92
群馬	5	1	4	3	0	3	8	1	7	59	-7	66
埼 玉	24	-3	27	12	1	11	36	-2	38	151	-17	168
千 葉	15	-6	21	12	1	11	27	-5	32	149	-19	168
東 神奈川	47	6	41	11	-7	18	58	-1	59	165	16	149
新 潟	7	-1	8	9	2	7	16	1	15	93	1	92
山 梨	9	7	2	3	2	1	12	9	3	44	9	35
長 野	5	-5	10	3	-1	4	8	-6	14	77	-12	89
静 岡	14	-5	19	12	-7	19	26	-12	38	128	-32	160
計	147	-1	148	81	-10	91	228	-11	239	1,086	-79	1,165
中 富 山	4	2	2	1	-2	3	5	0	5	41	-2	43
石 川	0	-2	2	1	-2	3	1	-4	5	52	-1	53
福 井	5	1	4	2	-1	3	7	0	7	46	-5	51
岐 阜	6	-3	9	6	0	6	12	-3	15	81	-35	116
愛 知	18	0	18	12	-3	15	30	-3	33	178	-13	191
三 重	12	4	8	7	1	6	19	5	14	98	16	82
計	45	2	43	29	-7	36	74	-5	79	496	-40	536
近 滋 賀	4	-2	6	3	0	3	7	-2	9	56	-11	67
京 都	11	0	11	4	-2	6	15	-2	17	65	2	63
大 阪	19	-11	30	7	-9	16	26	-20	46	126	-36	162
畿 兵 庫	25	3	22	20	5	15	45	8	37	163	-5	168
奈 良	7	5	2	4	-5	9	11	0	11	42	6	36
和 歌 山	3	-6	9	5	0	5	8	-6	14	36	-6	42
計	69	-11	80	43	-11	54	112	-22	134	488	-50	538
中 鳥 取	1	0	1	0	0	0	1	0	1	30	5	25
島 根	2	2	0	1	1	0	3	3	0	22	-3	25
岡 山	2	-4	6	4	-1	5	6	-5	11	83	-15	98
廣 島	9	-1	10	11	6	5	20	5	15	99	5	94
山 口	1	-7	8	2	-4	6	3	-11	14	52	-3	55
計	15	-10	25	18	2	16	33	-8	41	286	-11	297
四 德 島	1	-2	3	0	-6	6	1	-8	9	28	-14	42
香 川	4	2	2	1	-6	7	5	-4	9	47	-3	50
愛 媛	6	3	3	8	3	5	14	6	8	68	6	62
高 知	1	-1	2	2	-1	3	3	-2	5	36	0	36
計	12	2	10	11	-10	21	23	-8	31	179	-11	190
九 福 岡	13	6	7	11	3	8	24	9	15	125	-1	126
佐 賀	7	5	2	2	1	1	9	6	3	49	10	39
長 崎	4	2	2	5	4	1	9	6	3	47	4	43
熊 本	2	-8	10	10	5	5	12	-3	15	69	-7	76
大 分	11	7	4	1	-2	3	12	5	7	48	-6	54
宮 崎	4	-1	5	2	0	2	6	-1	7	44	-6	50
鹿 児 島	6	0	6	5	-2	7	11	-2	13	87	3	84
沖 縄	6	-6	12	4	1	3	10	-5	15	33	-10	43
計	53	5	48	40	10	30	93	15	78	502	-13	515
合 計	411	-12	423	234	-37	271	645	-49	694	3,673	-210	3,883